

あった。小学校の算数や国語などは必要だと思うが、中学校の勉強は職業によって使うことも違うし、学ぶ必要はないと思っていた。

◇私の将来の夢は救急救命士。この職業に就くためには、国家資格を取得しなければいけないし、その後もさまざまなお仕事を学ばなくてはいけない。救急救命士になったからといって、勉強しなくても良い、というわけではないのだ。私が思うのは、小学生・中学生・高校生の勉強は、自分の将来への投資だ。

◇多くの小中学生は、どんな職業について、どんなことをしたいか、というイメージはないかもしれない。だけど、今の勉強をできるようにしていれば、就きたい職業に出合ったときに苦勞しないだろう。だから、今の勉強は自分への投資で、自分の未来をつくれるということ。しかし、「やる気スイッチがあればなあ」と、ふと思う。

## 将来につながる 今勉強すること

◇唐突に、「なぜ勉強しなきゃいけないんだ」とか「勉強なんて…」と思った。学校の先生にもはっきりと教えてもらった記憶はない。以前、父に「勉強する意味って何だと思っ？」と問われたことが

(秋山中3年・杉本朱音)